

別紙2 プログラム

8月26日(木) 午後(13:10~15:40)

＝全体会議＝

～「新時代における果実消費の展望」～

座長：農研機構果樹茶業研究部門 塩谷 浩

1. 多様化する果実の消費拡大への取り組み

(株) 新宿高野 / (一社) フルーツラバースライフ 久保直子

2. ネット時代におけるフルーツ販売

水菓子 肥後庵 黒坂岳央

3. レモン及びブンタンの品種を巡る国内外の情勢

京都先端科学大学 北島 宣

4. ゲノム育種と系譜研究の融合による多様性拡大と高速育種の両立にむけた取り組み

農研機構果樹茶業研究部門 清水徳朗

8月26日(木) 午後(15:50~17:00)

＝栽培分科会＝

～「AIや高効率化による省力技術」～

座長：農研機構果樹茶業研究部門 深町 浩

1. カンキツの双幹形仕立てによる省力生産システム

福岡県農林業総合試験場果樹部 松下竜一

2. 未来型柑橘生産に向けたAI等先端技術の導入によるスマート営農体系の実証

西宇和スマート農業推進協議会 菊池泰志